

第12回

四十万十川の里祭り

■日時 令和2年11月28日(土) 10:00~14:00
 ■場所 四十市立東中筋中学校
 ■主催 四十十川の里づくりの会
 ■後援 四十市、四十川自然再生協議会
 ■助成支援 (一社)四国クリエイト協会
 ■御協賛をいただきました。

新型コロナウイルス
感染対策を万全に!

味わう わいわい がやがや ツル食堂



四十の野草がゆのプレゼント
(四十川自然再生協議会)



楽しむ パフォーマンス



パンツマイム (パンツマネジ)
土佐中村一條太鼓
アコーディオン演奏 (坂野志麻)
ストリートダンスショー (ソウルクリームダンススタジオ)

プレゼント企画
恒例の「みかん先着順プレゼント」と「もち・菓子投げ」は密集を避けるため、事前に引換券を配り、社会的距離を確保して並んでもらい、配布する形で実施しました。

引換券を配りま～す
みかんプレゼント
もち・菓子プレゼント
※もちは大人用、もち・菓子セットは子ども用
ゲームコーナー
スマートボール & 輪投げ

本年度総会で役員交代が行われ、武田正さんから会長のバトンを受け継ぎました佐伯です。
今回のお祭りは、新型コロナウイルスの感染が懸念されているさなかであり、悩みましたが、地域の皆様方からの御声援もあり、対策を万全にした上で開催することに致しました。

当日は天候にも恵まれ、開会直後から大変多くの方に御来場いただきました。コロナを吹き飛ばしたいという皆様の想い、そして四十市での「ツルの里づくり」の浸透を強く感じた最高の一日となりました。本当に有難うございました。

四十十川の里づくりの会 会長 佐伯達雄



学ぶ

ツルの写真等 パネル展

(協力:高知野鳥の会・国土交通省中村河川国道事務所)

中筋川流域に飛来したツル類の行動や四十川自然再生事業を紹介しました。



土石流3Dシアター & 降雨体験機

(協力:国土交通省中村河川国道事務所)

豪雨を体験し、土石流の怖さを学んでもらいました。



野鳥の 巣箱づくり体験

(協力:国土交通省渡川ダム統合管理事務所)

野鳥の巣箱を作りしてもらいました。



ツル観察バスツアー …ではなく、今回は 野鳥観察お散歩ツアー

(協力:高知野鳥の会・国土交通省中村河川国道事務所)

昨年に引き続き、飛来中のツル類の観察バスツアーを企画していましたが、残念ながらこの日はツル類が確認できなかったため、中筋川の野鳥観察に内容を変更し、親子連れなど12名の方に参加いただきました。

はじめに、四十市に飛来するツル類の行動や当会の越冬地整備の取り組み、国土交通省の四十川自然再生事業などについて紹介しました。

その後、みんなで中筋川の堤防まで歩いて行き、水鳥を観察しました。子どもたちは初めてのぞくフィールドスコープ(望遠鏡)や双眼鏡に大はしゃぎ。大人たちは川面で休息しているカモ類を図鑑と見比べたり、スタッフの解説に耳を傾けていました。



カモを観察していると、
川の上を忍者のように駆け抜けていくカモの仲間
を見る事もできます！